白山野々市地区
糖尿病重症化予防ネットワーク
協議会

平成２９年度報告

１．糖尿病重症化予防のための連携体制強化について

「糖尿病重症化予防パンフレット」

①石川県第6次医療計画関連
　　糖尿病の紹介・連携基準

②当地区の関連図
　　安定期治療を担う医療機関一覧

③糖尿病手帳、副読本の活用

④かかりつけ医が利用できる栄養指導

⑤『糖尿病合併症検査』の構築　　糖尿病合併症検査パス“糖尿病ドッグパス”

⑥安定期治療を担う医療機関の登録

⑦石川糖尿病連携医・石川糖尿病療養指導士等の登録

⑧しっかり服用推進事業(県薬剤師会)について

「糖尿病重症化予防パンフレット」の改定

(1)「眼科・歯科参加医療機関一覧」・・・・・・・追加

(2)「安定期治療を担う医療機関一覧」・・・・・修正

(3)「糖尿病診療：初診時のポイント」・・・・・・ 追加

(4)「75gOGTT検査について」・・・・・・・・・・・・・追加

(5)「「糖尿病」で失明させないために」・・・・・ 追加

眼科・歯科参加医療機関一覧

白山市・野々市市		TEL	FAX	糖尿病連携手帳	診療情報提供書
[illegible]	[illegible]	076-278-6007	076-278-6007	参加	＊＊
[illegible]	[illegible]222−1	076-276-6660	076-276-6673	参加	参加
[illegible]	[illegible]62−6	076-276-1151	076-276-2241	参加	参加
[illegible]	[illegible]6丁目30番地	076-276-2707	076-276-4500	参加	＊＊
[illegible]	[illegible]35	076-273-1685	076-273-1685	参加	参加
[illegible]	[illegible]246−1	076-276-0746	076-276-6140	参加	参加
[illegible]	[illegible]4番地	076-273-0113	076-273-0117	参加	参加
[illegible]	[illegible]3番24番	076-278-5758	076-278-5758	参加	＊＊
[illegible]	[illegible]66−2	076-274-3351	076-274-3351	参加	参加
[illegible]	[illegible]271番地7	076-274-4400	076-274-4413	＊＊	参加
[illegible]	[illegible]970−1	076-274-6143	076-274-6443	参加	参加
[illegible]	[illegible]1丁目19番	076-274-5432	076-274-5432	参加	参加
[illegible]	[illegible]6番地	076-213-7111	076-213-7117	参加	参加
[illegible]	[illegible]562−1	076-274-4618	076-274-4618	参加	参加
[illegible]	[illegible]3丁目370	076-273-0811	076-272-5025	参加	参加
[illegible]	[illegible]4番7−1	076-227-6841	076-214-6456	参加	参加
[illegible]	[illegible]二丁目番地	076-275-2222	076-274-6974	参加	参加
[illegible]	[illegible]2丁目53−3	076-276-6428	076-276-9084	参加	参加
[illegible]	[illegible]2−8−6	076-274-1182	076-274-1182	参加	参加
[illegible]	[illegible]66−1	076-275-7767	076-275-7767	参加	参加
[illegible]	[illegible]2−51	076-248-2811	076-248-2811	参加	参加
[illegible]	[illegible]6丁目22番4号	076-248-3788	076-248-6075	参加	参加
[illegible]	[illegible]5丁目195番地	076-246-4607	076-248-6880	参加	参加
[illegible]	[illegible]1丁目2T4	076-248-4100	076-246-1550	参加	参加
[illegible]	[illegible]61番3号 ワイズビルズ1F	076-248-0418	076-248-0460	参加	参加
[illegible]	[illegible]4−14番	076-284-1119	076-284-1119	参加	参加
[illegible]	[illegible]32−15	076-284-3458	076-284-3457	参加	参加
[illegible]	[illegible]4丁目第1番	076-248-1180	076-248-6962	参加	参加
[illegible]	[illegible]1丁目465番地	076-227-0303	076-227-0303	参加	＊＊
[illegible]	[illegible]5丁目2−15	076-246-5960	076-246-4618	参加	参加
[illegible]	[illegible]3丁目140番地	076-269-1180	076-269-1181	参加	参加

安定期治療を担う医療機関

白山市		野々市市市
あさがおクリニック	白峰診療所（H28）	大倉外科医院
井村内科・腎透析クリニック	新くりにっく（H28）	喜多内科医院
なかでクリニック	新内科医院（H28）	だいもん内科・腎透析クリニック
織田内科クリニック	津田内科医院（H28）	高田内科クリニック
北村内科医院	ながしまクリニック（H28）	つじ川内科クリニック
真田医院	福留クリニック（H28）	とみたクリニック
さなだクリニック	安原医院（H28）	ふるさわ内科クリニック
新村病院	谷内科歯科クリニック（H29）	山本クリニック
多賀クリニック		吉光内科医院
ちくだ医院		やまかわ内科クリニック（新）
津山クリニック		
長尾医院		
松葉外科胃腸科クリニック		
矢ヶ崎外科医院		
やなぎ内科クリニック		
やまもと内科医院		
吉野谷診療所		
岡村内科医院（H28）		
河内うらた医院（H28）		
嶋医院（H28）		
平成29年05月31日現在	白山市　：28施設	野々市市：　10施設

専門を担う医療機関

＜専門を担う医療機関へ進める基準＞

＜血糖コントロールが必要なとき＞
- HbA1c（NGSP）が
  3か月以上8.0以上
- １型糖尿病
- 妊娠糖尿病、糖尿病合併妊娠

＜腎障害があるとき＞
- 尿蛋白0.5g／gCr以上
  （尿アルブミン0.3ｇ／gCr以上）
  または２＋以上
- 蛋白尿と血尿がともに陽性
  （１＋以上）
- ｅGFR50ml／分1.73㎡未満

＜その他合併症が疑われるとき＞
- 脳卒中が疑われるとき
- 心電図異常など心疾患が疑われるとき
- 歩行時の下肢の痛みなど、
  下肢の動脈疾患が疑われるとき

白山市 野々市市 等
公立松任 石川中央 病院
公立 つるぎ 病院
金沢 赤十字 病院

＜専門を担う医療機関＞
- 「安定期治療を担う医療機関」を掲示
- 病態に合った（安定期）方を適切な医療機関
  （安定期治療を担う医療機関）に紹介します

石川県医療計画￥医療機関リスト￥糖尿病『安定期治療を担う医療機関』を参照

作成：平成28年6月27日

糖尿病診療：初診時のポイント

糖尿病診療：初診時のポイント

問診

□高血糖症状があるか？（口渇、多飲多尿、体重減少、易疲労感）
□合併症による症状があるか？
（視力低下、むくみ、足のしびれ、立ちくらみ、勃起障害など）
□肥満、高血圧、高脂血症の有無
□20 歳時体重、過去最大体重、急速な増減は？
□糖尿病の家族歴の有無
□食事パターン、間食やアルコール、喫煙は？
（朝抜き・昼そば・夜どか喰いなど）
□職業と活動量は？
□（女性の場合）妊娠糖尿病・巨大児出産の有無

身体所見

□身長・体重（BMI を算出） 体重・血圧は毎回測定
□診察前に看護師がウエスト径を測定する

靴下を脱いで診察台にあがってもらう

□足底の感覚異常は？（神経障害の有無）
□アキレス腱反射はあるか？
□足白癬がないだろうか？
（水虫は壊疽のきっかけになりうる）
□足の皮膚の色は？（血行障害）
□足背動脈は触れるだろうか？

検尿で必ず蛋白尿の有無を確認する

蛋白尿が存在し、同時に網膜症が存在する場合は、すでに糖尿病腎症が進行しており（顕性腎症期：腎症３期）、治療が適切でなければ数年の経過で、腎不全から透析に移行する可能性があることを意味する
＊この場合は、**糖尿病専門医を紹介**する
＊血圧管理や蛋白・塩分制限の必要性を本人・家族に説明する
蛋白尿が陰性であっても尿アルブミンを測定する（早期腎症発見目的）

肥満・やせにかかわらず GAD 抗体をチェック

緩徐進行１型糖尿病を発見するためのマーカー
保険病名：１型糖尿病疑い　　**※　陽性なら糖尿病専門医を紹介**

歯科受診勧奨

歯周病チェック
歯科医との連携

眼科の定期的受診勧奨を

増殖前網膜症、増殖網膜症は眼科医での治療が必要
異常がなくても、１回／年の眼科受診を推奨・確認

診察後、**糖尿病連携手帳**に病状を記載。各医療機関での診療に活用 !!

★★　こんな場合は　早期に専門医を紹介　★★

＊尿ケトン強陽性　　＊重症感染症合併　・・・　直ちに！
＊体重減少（１～2㎏／月以上）
＊空腹時血糖 250 ㎎ /dl 以上　＊随時血糖 350 ㎎ /dl 以上　｝できるだけ早く
＊体重減少、口渇などの症状が強い場合
＊GAD 抗体陽性の場合　　＊足病変のある場合
＊肝障害や腎障害が重度の場合
＊網膜症が不安定な場合（増殖前・増殖で光凝固前）
＊糖尿病を合併した妊娠
＊治療を行っても、３か月間 HbA1c 8.0% 以上が続く場合

石川県医師会　石川県糖尿病対策推進会議
02-7

ントロール指標

）× 身長（m）×22
）＝　体重（kg）／身長（m）／身長（m）
る。肥満の人は当面、現体重の 5%減を目指す。
標
家庭血圧測定（125/75 未満）を勧める
0 ㎎ /dl 未満（総コレステロール 200 ㎎ /dl 未満）

食事療法のポイント

1．三食をなるべく均等に摂り、ゆっくり噛んで食べる
＊朝抜き、昼そば、夜どか喰いは、糖尿病には良くないですよ！
＊20 時以降、寝る２時間前のボリュームの多い夕食は、肥満を助長します。
＊よく噛んで食べるコツは、箸を一旦箸置きに置くことです。
2．たっぷりの緑黄色野菜、きのこや海藻類から食べ始める
＊野菜、きのこ、海藻は糖質の吸収を緩やかにし、血糖のピーク下げます。
＊食後の血糖上昇を抑えることは、心筋梗塞・脳梗塞予防につながります。
＊お茶と一緒に食事をとることも有効です。
＊主食、主菜に野菜を中心した副菜２つが理想的な食事です。
3．塩分や嗜好品に注意
＊味噌汁は具だくさん、ラーメンスープは残しましょう。漬物・梅干に注意！
＊意識しないで食べる間食に注意！（テレビを見ながらのお菓子など）
＊週に２回は休肝日を！
4．一番悪い食習慣を見つけて、改善可能な実践を
＊あなたの食習慣で何が糖尿病を悪くしたと思いますか？
それを変えることは可能ですか？
5．食後の歯磨きを習慣づける
＊歯周病の原因である歯垢を除去し、間食したくなくなります。
6．栄養ケアステーションの管理栄養士紹介事業を活用する
栄養ケアステーションへの問い合わせ（076-259-5061）

運動療法のポイント

1．体脂肪燃焼のコツは、いたるところにあり
＊外で遊びましょう、買い物には歩いていきましょう！それも運動です！
＊食後に（ゴロンと）横になるとウシになるっていいませんでしたか？
＊２～３階ならエレベーター禁止って、自主ルールは如何でしょうか？
2．歩くことが一番！
＊歩くことであなたの身体は日々血糖の上がりにくい体質に変わります。
＊雨の日は休んでも、最低 15 分、まず週１日でも。目標は、週３日以上は歩きましょう。週合計 60 分の目標でも良いですよ！
＊万歩計を購入し、いまより 1,000 歩アップから。
＊「軽く汗ばむ」「いつまでも続けられる」程度で、無理をしないように。
3．運動は、空腹時は避ける。低血糖予防も大切。
＊経口薬やインスリンを使用している人は、ブドウ糖やジュースなどを持つ。

目標設定のポイント

1．「患者と共同」で
2．「10 中 8，9 出来そう」な
3．「具体的」な＝「自己評価可能」な（数値化）
4．２つ、３つの目標を立てる
5．「次回うまくいくか楽しみにしています」

石川県医師会　石川県糖尿病対策推進会議
02-8

75ｇOGTT検査について

1. 前夜9時以後絶食として、朝まで空腹のまま来院
2. 空腹のまま採血し、血糖・インスリンを測定する
3. ブドウ糖75gを溶かした水を飲む（糖負荷）
4. ブドウ糖負荷後、30分、1時間、2時間後に採血し、血糖・インスリンを測定する
5. 糖尿病型、正常型、境界型のいずれかに判定する

2次健診
75gOGTT（HbA1c5.6～6.4%）

- ■半数近くに耐糖能異常を認める
- ■インスリン抵抗性やインスリンの初期分泌の低下が存在する
- ■糖尿病の早期発見や耐糖能の異常の早期発見に有用
- ■結果に基づきインスリンの分泌や感受性の改善を考慮、生活指導に利用する

75gOGTTによる判定区分と判定基準

	空腹時		負荷後2時間	判定区分
血糖値	126mg/dl以上	または	200mg/dl以上	糖尿病型
	「糖尿病型」にも「正常型」にも属さないもの			境界型
	110mg/dl未満	および	140mg/dl未満	正常型

※自覚症状などから明らかな高血糖が考えられる場合、更に高血糖を引き起こすリスクがあるため、この検査は糖尿病診断に必須ではありません
※別の日にもう一度検査をして、ふたたび血糖値に異常があって糖尿病型と診断された場合、「糖尿病」と確定診断されます。

「糖尿病」で失明させないために （糖尿病かかりつけ医の皆様へ）

○糖尿病網膜症は、「自覚症状が全くないまま」で進行し、「失 明」することもある疾患です

「糖尿病」の診断がついた時点で、必ず眼科受診を勧めてください

○初診時に「網膜症」がなかった場合でも、少なくとも１年に１回は眼科受診を勧めてください

○初診時に「網膜症」があった場合は、眼科医が指示する間隔で眼科受診を勧めてください

※「眼科受診の指導」がなく、糖尿病網膜症が進行して発見された場合、患者さんとのトラブルに発展することもありますので、ご注意ください。

石川県眼科医会

2.各研修会について （石川糖尿病連携医等単位）

1）医　師

- 05月24日 **糖尿病スキルアップ研修会**
  糖尿病の地域連携ならびに最近の治療について
  公立松任石川中央病院　糖尿病内分泌内科　長岡　匡

- 11月22日 **白山ののいち医師会学術講演会**
  糖尿病教育入院の現状と課題～教育入院から療養指導外来へ～
  金沢医療センター　内分泌代謝内科　栗田　征一郎

- 11月30日 **糖尿病スキルアップ研修会**
  白山野々市地区における糖尿病重症化予防のための
  住民教育への取組みについて
  公立松任石川中央病院　糖尿病内分泌内科　長岡　匡

  糖尿病腎症の治療
  金沢医科大学　糖尿病・内分泌内科学教授　古家　大祐

2.各研修会について （石川糖尿病療養指導士等単位）

2)コメディカル

- 11月30日　糖尿病重症化予防研修会

テーマ

『 地域につなぐ合併症予防
- 退院後の連携 - 』

●糖尿病合併症に対する関心を高めるために
～私の合併症の状態は？～
公立松任石川中央病院　看護師　山本　大輔

●闘病病合併症を理解しよう！
～検査結果から見つかるからだの異常～
公立松任石川中央病院　臨床検査技師　澤本　剛志

●お知らせ
糖尿病重症化予防ネットワーク協議会　事務局　宇野 寛一

CAVI-BP Guidance
VaSera VS-1000

2.各研修会について（石川糖尿病連携医等単位）
（石川糖尿病療養指導士等単位）

3）多機関連携　:糖尿病症例検討会

- 10月12日 「健康診断を契機に、1型糖尿病の発症早期を診断し得た1例」
  公立松任石川中央病院　糖尿病内分泌内科　長岡　匡
- 02月20日 「糖尿病治療中に発見された膵癌の2症例」
  公立松任石川中央病院　糖尿病内分泌内科　長岡　匡

4）地域住民　:市民公開講座　（各地区1回開催）

- 05月20日　白山地区　　寸劇「楽しく学ぶ糖尿病」
  公立つるぎ病院糖尿病チーム
- 11月08日　野々市地区　　寸劇「楽しく学ぶ糖尿病」
  公立つるぎ病院糖尿病チーム
  糖尿病学習会「糖尿病ケア
  ～日常生活でできる”貯筋”～」
  公立つるぎ病院　認定看護師　太田晴美

2.各研修会について

5）糖尿病重症化予防対策セミナー（出前講座）
公民館（白山市：28施設、野々市市：4施設　計32施設）

- 02月04日　白山地区　　旭公民館
- 02月25日　野々市地区　野々市健康センター（野々市市郷地区）
- 03月08日　白山商工会議所

※）内容　医　師：糖尿病予防と健康診査について

保健師：重症化予防対策と取組みについて

糖尿病重症化予防対策セミナー【出前講座】　（H29 年度から運用開始）

No	開催日	開始時間	公民館		講師		参加人数
					医師	保健師・看護師	
1	02 月 04 日：日	14：00	白　山	旭公民館	安原先生	古木保健師	40 名
2	02 月 25 日：日	10：00-11：00	野々市	郷公民館	吉光先生	奥濱保健師	＊＊名
3	03 月 08 日：木	13：30	白　山	白山商工会議所／ちらし：1,600	真田先生	古木保健師	＊＊名

糖尿病重症化予防対策セミナー

～タニタ監修　試食会あり～

日　時　平成30年 2 月 4 日(日)
午後 2 時 から

場　所　白山市旭公民館

内　容

第1部　講演

「 糖尿病予防と健康診査について」（ 45分）
講師： 安原医院
院長　安原　稔 先生
（ 糖尿病安定期治療を担う 医療機関の医師）

第2 部　講演

重症化予防対策と 取組み　（ 15分）
保健師・ 管理栄養士

第3 部　試食会

キッチンカーがやってくる！

「タニタ監修メニュー」を
試食してみませんか？

共　催　白山野々市地区糖尿病重症化予防ネット ワーク協議会
白山市・ 旭公民館
白山ののいち 医師会　石川中央保健福祉センター

３.その他

１）実態調査

「糖尿病治療に関するアンケート調査」の実施（白山野々市地区）

２）特定健診

HbA1c異常、脂質異常、メタボ対象者への75gOGTT 実施及び
結果の分析　KDBを活用した保健指導の推進

３）講演活動

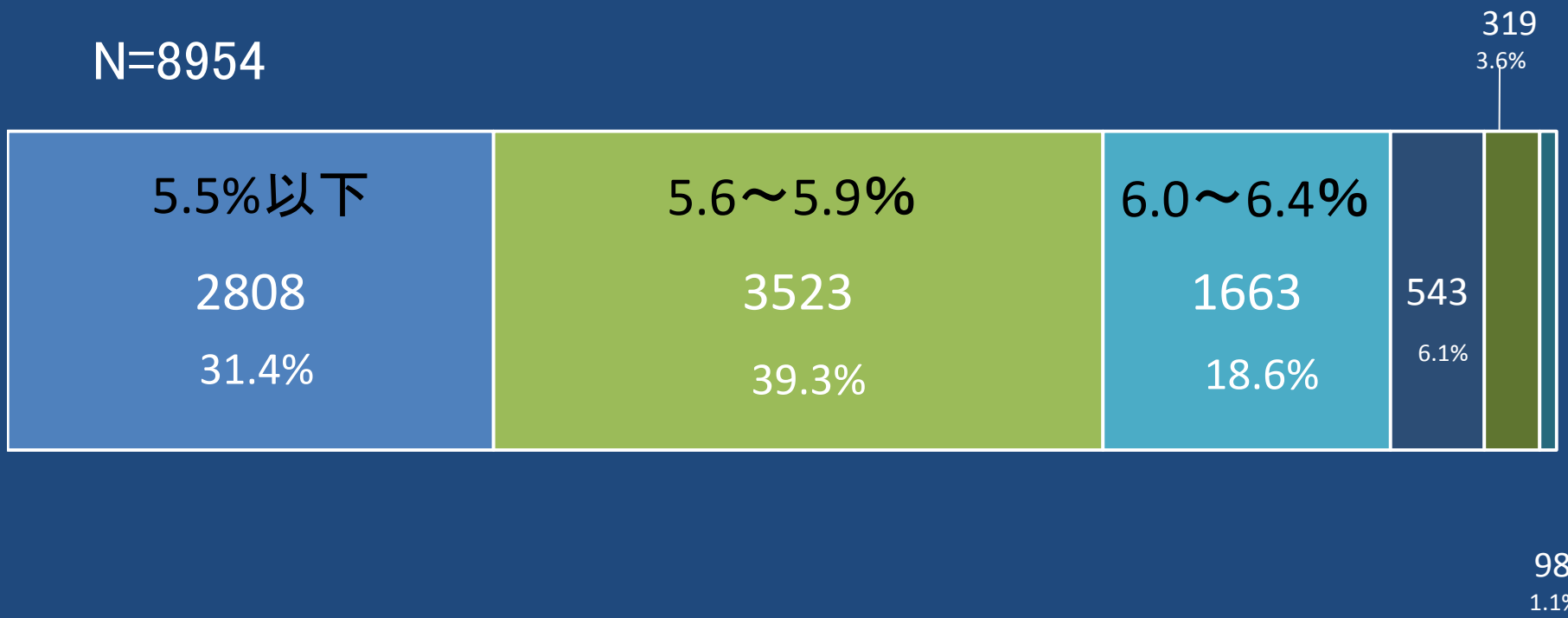
「75gOGTT検査について、結果の見方、指導内容等」

４）糖尿病合併症検査

「糖尿病ドックパス」の検証

５）調剤薬局との連携体制構築
栄養指導推進の普及と利用促進

特定健診におけるHbA1cの集計



平成28年度白山市特定健診受診者データより

75g経口ブドウ糖負荷試験（OGTT）

- ✓ 69歳未満の健診受診者
- ✓ 糖尿病・高血圧症・脂質異常症治療なし
- ✓ 脳・心・腎治療なし
- ✓ 脳・心既往なし
- ✓ **HbA1c5.6～6.4**かつ以下の条件のいずれかに該当する者

【条件】　a.特定保健指導対象者
b.高血圧Ⅱ度以上
c.腎専門医紹介基準該当者（CKD診療ガイド2012）
その他、糖尿病家族歴や食生活に問題のある場合

対象と方法

対象504人の内、161人が75gOGTTを受諾

75gOGTT
負荷前、負荷後30分、60分、120分
血糖、インスリン（IRI)採血

75gOGTTの実施施設
糖尿病の安定期治療を担う医療機関
（石川県医療計画における）

75gOGTTによる判定区分と判定基準

	空腹時		負荷後2時間値	判定区分
血糖値	126mg/dl以上	または	200mg/dl以上	糖尿病型
	糖尿病型にも正常型にも属さないもの			境界型
	正常型のうち60分値が180mg/dlを超えるもの			正常型高値
	110mg/dl未満	および	140mg/dl未満	正常型

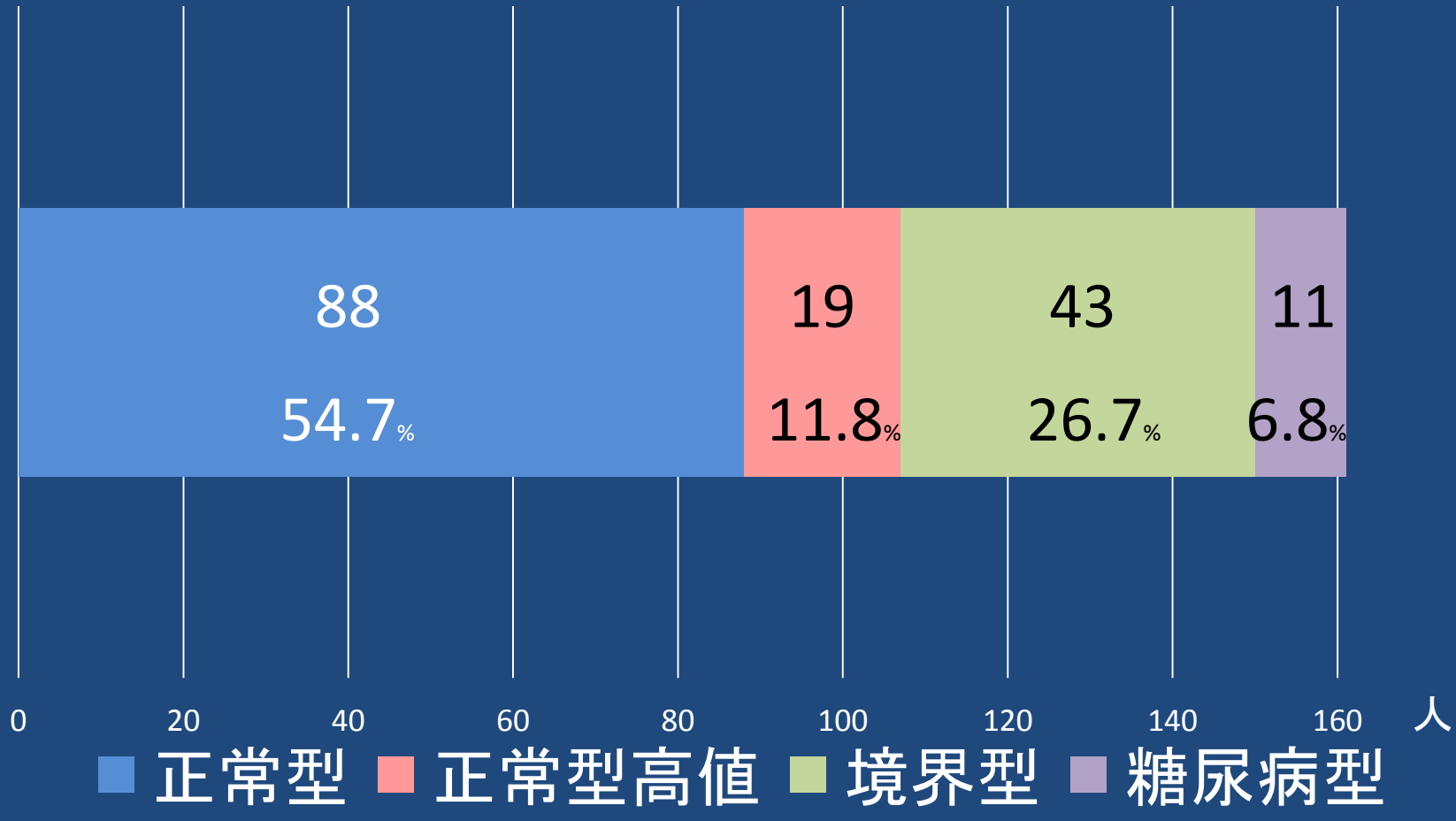
75gOGTT

①強く推奨される場合　　HbA1c6.0～6.4%

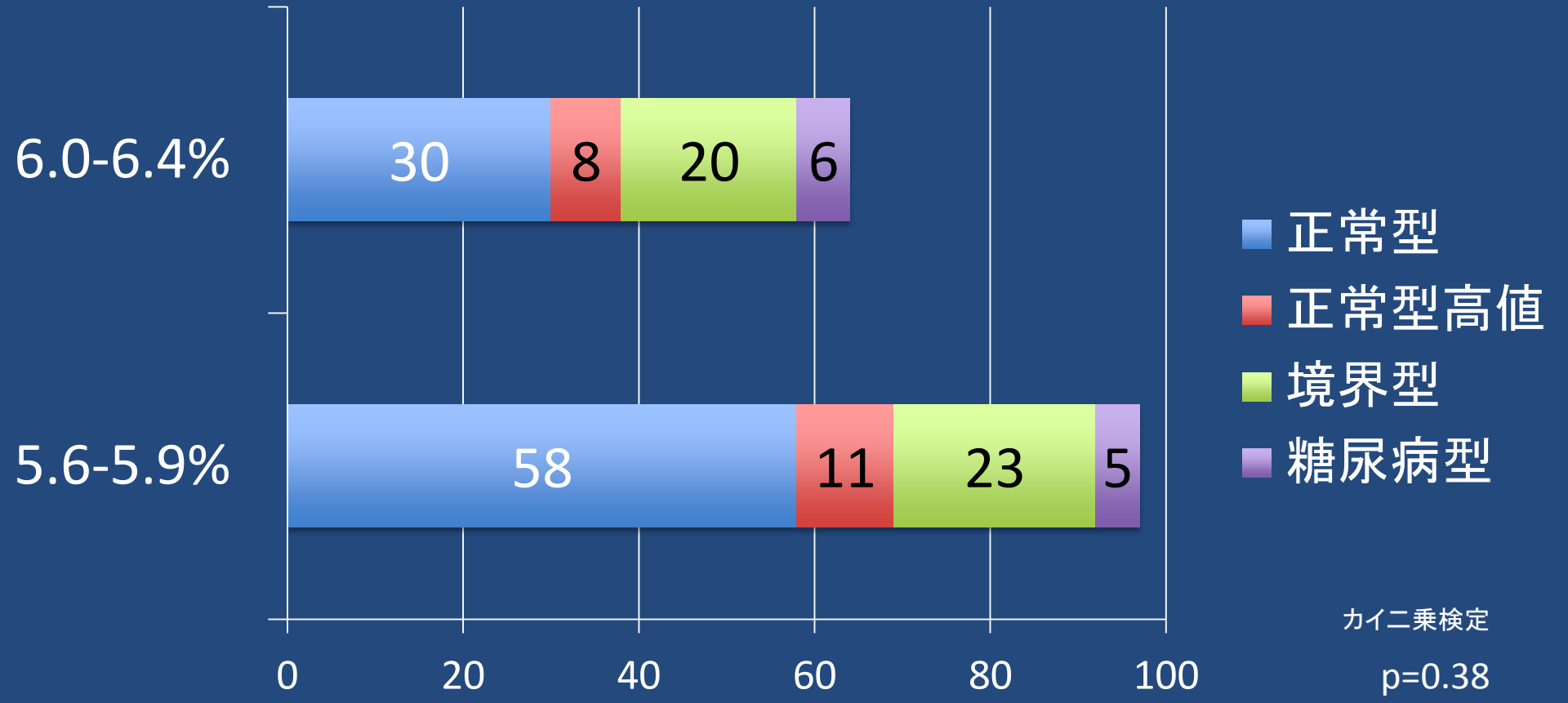
②行うことが望ましい場合　HbA1c5.6～5.9%

日本糖尿病学会編2016–2017糖尿病治療ガイドより改編

2次検診75gOGTT結果 HbA1c5.6%~6.4%



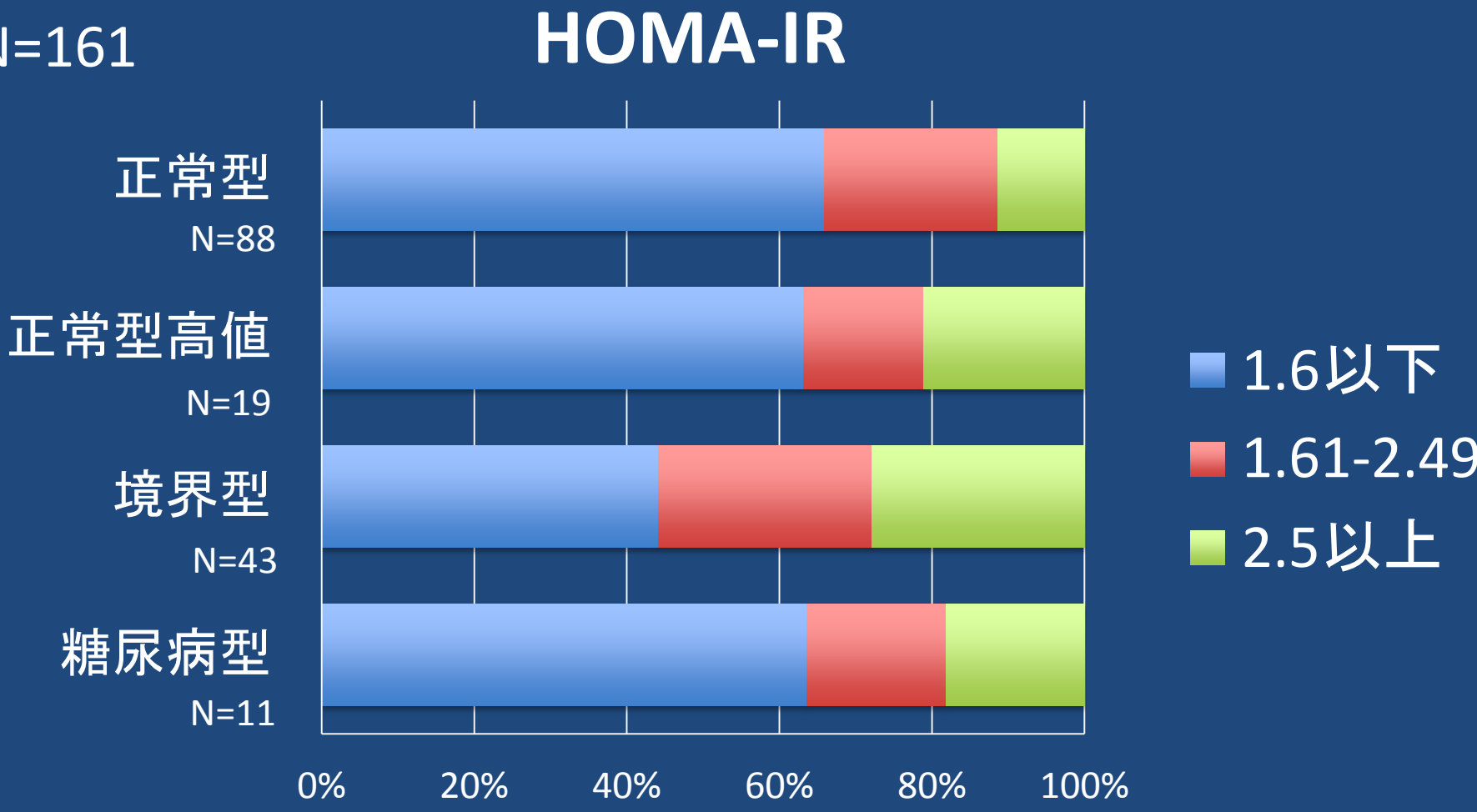
２次検診７５gOGTT結果 HbA1c5.6%~6.4%



インスリン抵抗性 (HbA1c5.6-6.4%)

HOMA-IR=空腹時インスリン値(μU/ml)×空腹時血糖値（mg/dl)/405

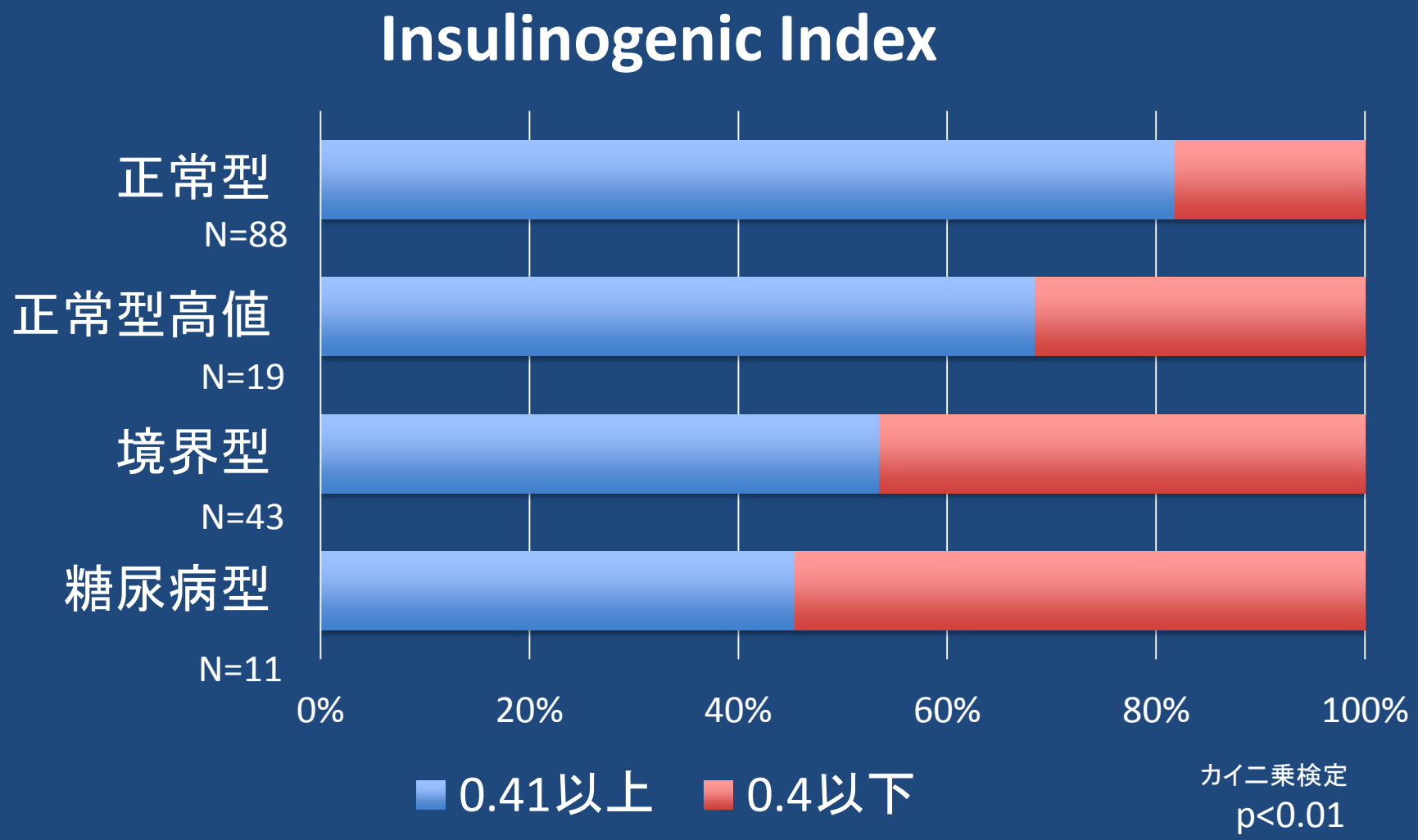
N=161



インスリン初期分泌能（HbA1c5.6-6.4%)

N=161

insulinogenic index=ΔIRI(30-0分）/ΔBS(30-0分）



カイ二乗検定
p<0.01

75gOGTT　HbA1c5.6～6.4%

- 半数近くに耐糖能の異常を認める
- 負荷後の血糖値の変化やインスリン反応を生活指導に利用する
- 糖尿病発症予防に有効
- 糖尿病の早期受診勧奨ができ、糖尿病重症化を予防する

課題および今後の方向性

- ❖治療中断や治療中の血糖コントロール不良者の存在
  →発症・重症化予防対策の評価・見直し

- ❖「白山野々市地区糖尿病重症化予防パンフレット」による更なる連携の強化
  →専門医療機関の連携体制内容の充実と安定期医療機関との更なる連携体制の構築

- ❖眼科、歯科での合併症の精査がなされていない
  →眼科・歯科との連携の推進